

園長だより しえんの輪・よりそう心！

＜第16号＞令和7年1月20日発行 園長 高橋 和弘

こどもたち一人一人にとって幸せな1年になりますように！～3学期スタート～

新年明けましておめでとうございます。2025年（令和7年）がスタートしました。今年は「巳年」。「巳年」の意味は、『再生と復活』『神秘と知恵』『変容』だそうです。蛇が皮を脱ぎ捨て生まれ変わるように新しい始まりや変化が起きる1年になるといいですね。そのためにもこどもたちには、「考えて」「相談して」「決めて」「動き出す」人になってほしいと思います。今年も一人一人にとって幸せな園生活になることを願っています。

少し視野を広げると昨年初めの能登半島地震の復興はまだまだ道半ばの状況です。離れていても心の中にはいつもとどめておき、自分なりに何かできることを考えていきたいと思います。

さて、8日から3学期が始まりました。こどもたちにいつもの楽しい園生活が戻ってきました。3学期は年度の締めくくりの学期であり、修了と進級の学期です。一人一人がこの大切な日々を元気に充実して過ごしてほしいと願っています。

保護者の皆様、今学期もどうかよろしくお願いいたします。



始業式の日、お休みがあつて少し寂しかったです。みんなとてもいい姿勢です。

始業式では、3学期の生活でこどもたちに4つのことを約束しました。

- ① はやね・はやおきをしよう
- ② いっぱいたべよう
- ③ げんきにあそぼう
- ④ あいさつ・へんじをしよう

正月遊びや絵本の読み聞かせで穏やかな時間が過ごせましたね～1月保育参観日～

1月17日（金）は、保育参観ありがとうございました。正月遊びを通して親子での触れ合いができたと思います。また、市立図書館の先生による読み聞かせも心が穏やかになる時間になりました。「心と言葉を育てる絵本の読み聞かせ」のお話はいかがだったでしょうか。これからも読み聞かせをどんどんしてください。お出かけいただきありがとうございました。

元気な歌声も聞かれました



みんなで楽しいかるたとり

大型絵本を読んでもらいました。



雪だ！みんなでいっぱい遊んだよ！

1月10日（金）寒波の襲来で前夜から積雪があり、朝は園庭が真っ白の銀世界でした。早速こどもたちは大はしゃぎ。雪なげしたり、そり滑りしたり、雪だるまづくりをしたりしました。年少さんも初めてでしたが笑顔いっぱい遊んでいました。服が雪でぬれて着替えるほど楽しい時間になりました。

この冬は何回雪遊びができるかな？楽しみですね。



早速おいしいごはんをいただきました！～おにぎりの日・ごはんの日～

10日（金）は3学期1回目のおにぎりの日でした。メニューは、ごはん、油揚げ・こんにゃく・大根・白菜・にんじんの味噌汁でした。今回も園で収穫された野菜がたくさん入っていました。前回からお米とぎの仕事にさくらの[]さんも加わっています。少しずつ年長さんに近づいていますね。また、16日（木）はごはんの日でした。この日のメニューは、みんな収穫したかぶが入ったシチューでした。心も体も温くなりました。おいしいごはんをごちそうさまでした。



さくら組の[]さんも年長さんと一緒にお米とぎに取り組んでいます。一つ一つ教えてもらいながら経験していきます。



今年は「巳年」、10匹の蛇がそろいました！



令和7年、今年の干支は「巳年」です。蛇は、脱皮を繰り返しながら成長することから新しい始まりや変化・成長を意味する縁起の良い動物で様々なご利益があり、運氣もアップするそうです。昇降口には一人一人が作った蛇が飾ってあります。こどもたちも今年1年大きく成長してほしいです。

お礼

17日（金）は、参観日に合わせて開催した「幼稚園再編計画説明会」にご参加いただきありがとうございました。今後の松江市内の幼稚園、特に大庭幼稚園の行く末について説明がありました。メリットやデメリットがあると思いますが、大庭で育つこどもたちが再編後も適切な幼児教育が受けられるようにと願っています。保護者、地域の皆様、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。